

3期目公約と主な取組み実績について

I 人にやさしい高齢・少子対策の加速

1 健康で長寿の社会づくり

公約内容（要約）

1. 市民センターを拠点にした子どもから高齢者までの健康づくり
2. シニア世代の社会参画
3. 地域包括ケアシステムの構築
4. 認知症予防、医療・介護の充実、認知症サポーターの養成
5. 市立八幡病院の建替え、市立病院のあり方研究
6. 感染症対策、口腔保健の充実
7. いのちをつなぐネットワークの強化
8. 高齢者の買い物支援、「おでかけ交通」
9. 障害者雇用と社会参加の促進
10. 発達障害児等への支援、市立総合療育センターの建替え
11. 生活困窮者への自立支援
12. 生活保護の不正受給防止、就労支援
13. 自殺予防の推進
14. 犬や猫の致死処分ゼロ
15. 危険ドラッグ撲滅対策、薬物依存症からの回復支援

主な取組み実績

- 健康マイレージ事業参加者数の大幅増加（H21：4,590⇒H29：20,573人）
- 「シニアハローワーク戸畑」の開所
- 年長者研修大学校等の運営、「いきがい活動ステーション」リニューアルオープン
- 地域支援コーディネーターを各区役所に新たに配置
- 北九州市認知症支援・介護予防センター開設
- 認知症サポーター数 7万人達成（平成28年12月）、目標を10万人に上方修正
- 市立八幡病院の移転再整備の推進
- 「障害を理由とする差別をなくし誰もが共に生きる北九州市づくりに関する条例」制定
- 障害者小規模共同作業所の助成強化（360万円⇒500万円）、「障害者スポーツセンター」開設、障害者ワークステーション北九州設置、北九州共同受注センター設置
- 「医療・衛生管理体制の充実」に対する市政評価の上昇
H18年度 13位 ⇒ H29年度 6位
- 「健康づくりの推進」に対する市政評価の上昇
H18年度 23位 ⇒ H29年度 5位
- 犬猫致死処分ゼロ社会宣言

2 子育て支援、教育の充実

公約内容（要約）

1. 通院医療費の助成対象拡充
2. 待機児童ゼロ、延長保育や病児・病後児保育など保育の充実
3. 保育士や幼稚園教諭などの処遇改善、人材確保
4. 母子保健・母子医療・小児救急の充実、児童虐待防止
5. 小・中学校普通教室へのエアコン設置
6. 学力・体力の向上、教育環境の充実
7. 子どもの読書活動推進
8. スクールヘルパーなど地域全体で教育を支える社会
9. 東部地域への特別支援学校の整備、障害のある子どもの相談支援体制の充実
10. いじめ、不登校問題への総合的支援体制の充実
11. 平和教育の推進、戦時資料展示コーナーの資料の充実
12. 児童文化科学館のあり方の検討
13. ニートや不登校、引きこもり等への支援
14. 青少年の健全育成
15. 社会教育の充実

主な取組み実績

- 通院医療費の助成対象を小学校6年生まで拡充（H28.10）
- 保育士配置基準の独自改善（保育所児童（1歳児）一人あたり）
・児童：保育士=6:1⇒5:1へ
- NPO法人エガリテ大手前「次世代育成環境ランキング」政令市部門7年連続第1位
- 合計特殊出生率の上昇
H18年1.36 ⇒ H28年1.61（政令市1位/20市中）
- 「子育て支援の推進」に対する市政評価の上昇
H18年度 24位 ⇒ H29年度 4位
- 中学校の普通教室等へのエアコン機設置工事が完了
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果
H29年度 小学校・中学校の男女ともに、体力合計点が全国平均を上回る
- 「嘉代子桜・親子桜」の全市立中学校（62校）への植樹が完了
- 青少年団体、企業、関係機関と「子どもの安全を守るはいかい防止声かけネットワーク」を組織し、「深夜はいかい防止北九州宣言」を実施
- こどもひまわり学習塾の実施

3 更なる雇用の創出と女性・若者の活躍する社会づくり

公約内容（要約）

1. 新たな雇用創出（新成長戦略目標数を10,000人に上方修正）
2. 「北九州みらいワークスタジアム（仮称）」など、キャリア教育、地元就職促進
3. 市の審議会等の女性委員比率50%
4. 女性の活躍推進（「女性活躍推進センター」設置、「女性活躍推進課」を新設）
5. 子どもの貧困対策
6. 市役所の女性役職者比率20%以上（平成30年）
7. 非正規雇用を正規雇用へ転換する企業への支援
8. ワーク・ライフ・バランス推進、「イクボス」養成
9. 配偶者の転勤先での再就職の相互受入態勢の検討

主な取組み実績

- 新成長戦略に基づく新規雇用の創出（H27～29の3年間で12,915人）
- 「北九州ゆめみらいワーク」の開催
- 市の審議会等の女性委員比率の向上（H29.7.1現在：53.2%）
- 「ウーマンワークカフェ北九州」の開設
- 子ども食堂開設支援の実施
- 市の女性役職者（係長以上）の比率 H20年度12.1%⇒H29年度18.3%
- 「北九州イクボス同盟」設立
- 「イクボス充実度ランキング（NPO法人調べ）」市区町村部門で1位

II 街には活力。更なる成長

1 力強い産業づくり

公約内容（要約）

1. 新成長戦略の推進
（雇用創出、市民所得の政令市中位への向上、市内総生産4兆円の実現）
2. 戦略的な企業誘致、研究開発・技術開発部門の立地への支援
3. ロボット産業、次世代自動車産業振興など製造業の高付加価値化
4. 中小企業・商店街振興
5. リノベーションなど空き店舗対策
6. 地域企業の新たな事業展開、起業・創業の支援
7. 食のブランド創造、6次産業化の推進

主な取組み実績

- 大型企業誘致へのトップセールス（ブリヂストン、東邦チタニウムなど）
- 本社機能、IT・情報通信系企業やBCPの観点からの戦略的企業誘致
- 産業用ロボット導入支援センター開設、国家戦略特区による介護ロボット等の開発
- 中小企業の生産性向上のための固定資産税特例の導入
- リノベーションまちづくりの市内各所での推進
- 国家戦略特区「汐風香る魅惑のワイン特区」における市内産ワイン醸造開始

2 北九州空港・港湾の活用

公約内容（要約）

1. 「北九州空港の将来ビジョン」の推進
2. 国産ジェット機MRJの試験飛行への協力、将来的な製造ラインの誘致
3. 東九州自動車道など地理的優位性を活かした物流拠点の形成
4. 北九州港の利用促進、クルーズ船の誘致など

主な取組み実績

- 北九州空港利用者数の過去最高更新（平成29年度：164万人）
- 北九州空港への新規路線就航（大連便・釜山便・仁川便等）
- 北九州－沖縄国際定期貨物便（ANA Cargo）の新規就航
- ひびきコンテナターミナルでのクルーズ船の受入

3 響灘地区の活用（地域エネルギーの拠点化）

公約内容（要約）

1. 響灘地区での地域エネルギー拠点の形成
2. 響灘地区での風力発電関連産業の総合拠点形成、エコタウンの発展

主な取り組み実績

- 株式会社北九州パワー設立
- 洋上風力発電関連産業の拠点化推進
- エコタウン視察者数 毎年度約10万人を受入

4 文化・スポーツ・食・観光などによるにぎわいづくり

公約内容（要約）

1. JR小倉駅新幹線口エリア300万人集客、ポップカルチャーの拠点づくり
2. MICE推進
3. 「文学の街・北九州」の発信
4. 文化芸術のアウトリーチ活動などによるシビックプライド醸成
5. 「映画の街・北九州」の発信
6. 「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録推進と活用
7. 市内各地の伝統芸能、まつりなどの振興
8. 「合唱の街」づくり、合唱組曲「北九州」や北九州市歌の普及
9. スタジアムの活用、
東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地をはじめ大規模大会の誘致
10. 北九州マラソンの継続開催
11. 戸畑D街区整備の推進、大里地区や桃園地区スポーツゾーンの集約・整備検討
12. 産業観光・環境観光の推進、若戸大橋ライトアップ検討
13. 小倉城周辺の名所づくり、観光都市として集客促進
14. 「北九州まなびとESDステーション」の活用などESD活動支援

主な取り組み実績

- 新幹線口エリア集客431万人（H29年度）
- ポップカルチャーフェスティバル、TGC北九州開催
- 文化庁「先進的文化芸術創造活用拠点形成事業」採択
- G7北九州エネルギー大臣会合、ワンヘルス国際会議などのMICE開催
- 「北九州文学サロン」や文学館などでの文化の発信
- 映画等のロケが過去最多（H29：44本）、松永文庫が、日本映画批評家大賞「特別賞」、福岡県地域文化功労者表彰、北九州市民文化賞をトリプル受賞
- 「東アジア文化都市」事業の開催決定
- タイ卓球代表の事前キャンプ誘致に成功（H29.7）
- 世界文化遺産「官宮八幡製鐵所関連施設」無形文化遺産「戸畑祇園大山笠行事」登録
- 北九州市中学生合唱フェスティバル、市民参加型の合唱祭、
合唱組曲「北九州」演奏会の開催
- ミクニワールドスタジアム北九州オープン
「JAPAN RUGBY DREAM MATCH 2017」等の大規模大会開催
ラグビーワールドカップウェールズ代表の事前キャンプ誘致に成功
- 北九州マラソンの継続開催 ○浅生スポーツセンターのオープン
- 小倉城周辺魅力向上事業基本計画の策定、小倉城入場者数が51年ぶりに19万人超
- 外国人観光客数が過去最高68.2万人（前年比95.4%増加）（H29年次）
- 「北九州まなびとESDステーション」を拠点としたESD活動支援

5 都市基盤の整備の推進

公約内容（要約）

1. 若戸大橋・若戸トンネルの平成30年末の無料化
2. 主要道路の整備促進
3. 健康器具設置など公園の整備、皿倉山などの遊歩道の整備
4. 環境にやさしい交通体系の構築、北九州都市モノレールの長寿命化
5. 折尾地区総合整備事業の推進
6. 市民生活密着型公共事業、グリーン公共事業の重点化、地元企業への優先発注

主な取り組み実績

- 若戸大橋・若戸トンネルの平成30年12月の無料化決定
- 国道3号黒崎バイパス等の整備促進
- 環境首都総合交通戦略の着実な推進
- 折尾地区総合整備事業の着実な推進、平成29年1月鹿児島本線仮線切替を実施
- 市民生活密着型公共事業、グリーン公共事業の重点化などにより市内中小企業の受注増加を促進

III 国の「地方創生」との連携

公約内容（要約）

1. 総合戦略を策定し、地方創生の成功モデルを目指す
2. 女性・若者の定着など魅力的な地域の創生
3. 新たな広域連携の推進、国の地方中枢拠点都市構想の活用

主な取り組み実績

- 北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定、社会動態の改善（H27⇒H29）
- 国家戦略特区への指定
- 連携中枢都市圏「北九州都市圏域」連携協約締結

IV 世界の環境首都をめざした環境未来都市の創造

公約内容（要約）

1. 中国4都市の大気汚染（PM_{2.5}）対策への支援
2. 「水素社会」への取り組み強化
3. 城野ゼロカーボン先進街区の成功、地域企業の省エネ化推進
4. 次世代資源リサイクルの拠点化
5. 響灘ビオトープや曾根干潟など自然環境の保全・創造
6. アジア地域の環境改善やインフラビジネス、海外水ビジネスの推進
7. ハイフォン市、スラバヤ市などに続くASEAN諸都市との都市間連携

主な取り組み実績

- 中国6都市と、大気環境改善における都市間連携協力事業
- 東田地区での北九州水素タウン実証事業の推進
- 城野ゼロ・カーボン先進街区まちびらき
- アジアへの環境ビジネスの積極的展開、海外水ビジネスの推進
- カンボジア・プノンペン都との姉妹都市締結
- フィリピン・ダバオ市と環境姉妹都市提携
- 「SDGs未来都市」への国からの選定

V 防災・防犯など安全・安心なまちづくり

公約内容（要約）

1. 政令指定都市トップ3の安全な都市を目指した安全・安心対策の推進
2. 市による防犯灯の設置や歩道の整備など通学路の安全確保
3. 「暴力団排除条例」「安全・安心条例」など暴力団排除、警察への要請
4. 総合的な空き家対策
5. 防災対策の推進、商店街・市場等の防火対策
6. 豪雨災害対策の推進、アンダーパスの安全対策
7. 人権教育・人権啓発の推進、「多文化共生社会」の実現

主な取り組み実績

- 刑法犯認知件数の減少（H19年 20,781件 ⇒ H29年 7,570件）
- 「防犯・暴力追放運動の推進」に対する市政評価の上昇
H18年度 20位 ⇒ H27～H29年度3年連続1位
- 1万人の防犯パトロール大作戦関連で世界記録達成
- 空家等対策計画策定、空家等の適正な管理等に関する条例制定
- 小中学校耐震補強事業の完了（H27）
- アンダーパス冠水警報表示版等（全6箇所）の設置完了

VI 行財政改革の推進

公約内容（要約）

1. 行財政改革の推進
2. 公共施設のマネジメント、インフラ施設の長寿命化
3. 港湾整備特別会計（埋立事業）について、三セク債を活用した、抜本的な整理

主な取り組み実績

- 「北九州市公共施設マネジメント実行計画」策定
「北九州市公共施設マネジメント基本計画(社会インフラ版)」策定
- 三セク債の活用による港湾整備特別会計の整理完了